

日本キリスト者医療連盟(JCMA)

京都・滋賀部会のご案内

† 主の平和

朝の空気が冷たくなってきて、紅葉が深まってきた。各地の催しがニュースで取り上げられて、人の動きが増えていることがわかります。それに合わせて COVID-19 の感染者もじわりと増えていますが、お変わりなくお過ごしでしょうか。

11月の例会は、先月お知らせしたとおりですが、テーマと講師が未定でしたので、12月の例会と合わせてお知らせします。

11月は、東九条の「希望の家」のセンター長の前川修さんに担当していただきます。1959年に設立された「希望の家」は、当初から地域の課題に沿ったはたらきがなされてきました。時代の変遷と共に地域のニーズも変化し、「希望の家」は、学校の授業や実習、多文化共生を学ぶ場として教育的な役割も果たしています。その「希望の家」が位置する「東九条の今」とそこにいたるまでをお話しいただき、話し合います。

12月は、岩倉病院の前病院長で精神科医の崔秀賢さんに担当していただきます。崔さんは、長年岩倉病院で精神医療に携わってこられました。社会には、さまざま違いや格差があり、それに伴う差別・ヘイトがしばしば報道されます。精神科の患者さんたちに対する実態にもすさまじいものがあるようです。その現状ととりくみについてお話しをしていただき、私たちに何ができるか話し合います。

部会の参加費は、無料(カンパ歓迎)です。関心のある方はどなたでも自由にお越しください。

11月	日時	2022年11月26日(土) 15:00~17:00
	会場	京都YMCA (当日、YMCAの入り口ボードに室番号が掲示されます) 京都市中京区柳馬場東入中之町2
	テーマ	「東九条の今、これまで」
	講師	前川 修さん(東九条「希望の家 地域福祉センター長」)
12月	日時	2022年12月24日(土) 15:00~17:00
	会場	京都YMCA (当日、YMCAの入り口ボードに室番号が掲示されます)
	テーマ	「差別される人々—精神科医療に携わって」
	講師	崔 修賢さん(岩倉病院 前院長・精神科医)



*連絡・お問い合わせ

JCMA京都・滋賀部会長:

山本一成(070-5657-3103)、

世話人:西脇携帯090-5240-4836

書記:荒巻富美

FAX(075-711-7203)、 f.aramaki@nifty.com

総会の動画は以下の URL からアクセスできます。

パスワードは、jcma です

・0902:主題講演

<https://vimeo.com/748921737>

・0903:発題1 「難民申請者と医療」ビスカルド篤子

<https://vimeo.com/757093380>

・0903:発題2 「在日外国人の視点から」

エレーラ・カディジョ・ルルデス・ロサリオ

<https://vimeo.com/747638651>

・0903:発題3 「医療につながらない在日外国人」

青木理恵子

<https://vimeo.com/747654384>

・0903:発題4 「医療のユニバーサルデザイン」倉辻忠俊

<https://vimeo.com/747932173>

・0903:JOCS のタベ 森田隆

<https://vimeo.com/747972356>